

<h2>スリップオン メガホンタイプマフラー</h2>	適応車種	商品NO.
	YAMAHA SR400('78~'09)	94500

### ■ご使用前に必ずご確認ください■

※本商品のご使用前に最終項に記載の URL（保証規定）より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 <b>警告</b>	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。
 <b>注意</b>	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 <b>実施</b>	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 <b>禁止</b>	禁止の行為であることを告げるものです。	 <b>その他</b>	表記の禁止行為を告げるものです。
 <b>法令違反</b>	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 <b>高温注意</b>	表記の注意を告げるものです。	 <b>分解禁止</b>	その他の警告及び注意を告げるものです。

### 警告

 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品は、YAMAHA SR400キャブレター車（'78~'09）専用設計です。</li> <li>・車検証記載の認定型式&lt;2H6/34F/34E/1JR/3HT/RH01J&gt;（1978年~2009年11月モデル）以外に装着した場合、JMCAの認定外になります。※SR400FIモデル&lt;RH03J&gt;及びSR500は適合外となります。</li> <li>・マフラー高温時には、マフラーに触れないでください。火傷をしたり衣服を焦がしたりする危険があります。</li> <li>・高温の時は絶対にガソリンや引火性のあるワックスやクリーナー、塗料などのケミカル製品をマフラー等に垂らしたり吹き付けたりしないでください。火傷やオートバイの損傷、火災の原因となります。</li> <li>・駐停車の際は、必ずエンジンを停止してください。</li> <li>・排気ガスには有毒な成分が含まれています。駐停車中、車両の後ろに人（特に幼児やペット）が居るにも関わらずエンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒等により死亡又は重度の後遺障害の恐れがあります。また、閉め切った倉庫や車庫の中では運転者および同乗者も含め同様の危険が発生する事がありますので、十分な換気をしてください。</li> </ul>
---	---

### 注意

 <b>実施</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証工場などの適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業を行なってください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に車両や部品の損傷や不具合が発生する場合があります。本商品の装着に関してはエンジン部分の装着になりますので十分にご注意ください。</li> <li>・作業は、車両のエンジンやマフラーが十分に冷えたのを確認した上で行なってください。</li> <li>・作業は、周囲の安全を確保して、車両を安定させた上で十分注意して行なってください。</li> <li>・ボルトやナット類は、部品のサイズに合った所定の締め付けトルクで締め付けてください。走行中に緩み、部品が脱落する恐れがあります。</li> <li>・ボルトやナット類が緩みにくい場合には浸透潤滑油等を使用して、適正な工具で無理の無いように作業を行ってください。排気関係の部品はボルトやナットが錆びて緩みにくい事があります。無理に緩めようとするボルトが折れる等のトラブルが発生する場合があります。</li> <li>・取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。定期的な整備を怠った場合や通常以外の使用において、本商品を装着後に部品に錆や破損が発生しても当社は一切の責任を負いかねます。</li> <li>・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。</li> <li>・本商品のご使用前にJMCAプレートの保護シート（出荷時の傷防止）を必ず剥がしてください。</li> <li>・取り付け前に必ず商品の内容や外観をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、速やかにお買い求めの販売店にご相談ください。</li> </ul>
 <b>法令違反</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品はノーマルエンジンを前提にJMCA（全国二輪車用品連合会）の認定を受けております。エンジン等をチューニングしたオートバイについては、音量などの増加によって認定の対象外または、法令違反となる事がありますので、十分注意してください。</li> </ul>
 <b>分解禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品に曲げ、切削、溶接等の追加加工または分解をしないでください。マフラー本来の性能が発揮できなくなるばかりでなく、排気音量が増大したり、排気ガスの成分が基準値をオーバーし道路運送車両法の保安基準に抵触する場合があります。追加加工によってJMCA（全国二輪車用品連合会）認定パーツの対象外となるだけでなく、当社保証の対象外、及び車検対応マフラーではなくなる場合がありますのでご注意ください。また重大な事故の原因となりますので絶対にしないでください。</li> </ul>



高温注意

- ・エンジンをかけるとマフラーは高温になります。
- ・本商品を装着した場合、ダブついたスポンやウェア等を着用していると、走行中もしくは停車中など、右足でオートバイを支える際にマフラーに接触して火傷や衣類が焦げたりすることがあります。ダブついたスポンやウェア等で乗車する場合には、必ず面ファスナーテープなどでダブつきを押さえ、マフラーに接触しないようにしてください。また、サンダル等、肌を露出した状態でも火傷をすることがありますので、ライディングブーツなど、安全で運転に適した装備で運転してください。
- ・火傷をしたり衣服を焦がしたりする危険がありますので、エンジンやマフラーが冷えるまで作業はしないでください。
- ・高温の時は絶対にガソリンや引火性のあるワックスやクリーナー、塗料などのケミカル製品をマフラー等に付着させたり吹きかけないでください。引火して火傷やオートバイの損傷、火災の原因となります。
- ・駐停車の際は、車両の下などに燃え易い物が無いかを必ず確認してください。枯れ草など燃え易い物の上に駐停車すると、火災の原因となる場合があります。



その他

- ・洗浄する場合はマフラー内部に水が浸入しないように密栓してから水をかけながら、柔らかい布かスポンジでやさしく洗ってください。
- ・ブレーキ液等の化学物質が表面にかかると変色や傷、腐食を生じる場合があります。付着してしまった場合は直ちに洗浄してください。
- ・本商品はスチール製でクロームメッキ仕上げを施してあります。
- ・走行を重ねていきますとマフラー本体が熱によって変色する事があります。これは異常ではありません。マフラーの構造上、熱の加わり方により変色することがあります。あらかじめご了承ください。また、マフラー本体へ汚れが付着した状態で走行を続けると、熱により、汚れが焼付きを起し、取れにくくなったり、マフラー本体が変色する可能性があります。
- ・マフラー装着後エンジンをかけると、しばらくはガラスウールが焼けて、煙が出る場合があります。これは異常ではありません。ガラスウールの密度が低い部分が焼けることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・マフラーに足を掛けてオートバイにまたがらないでください。マフラーの損傷の原因となります。
- ・本商品を取り付けた場合、エキゾーストパイプの連結部より、性能や音量に影響の無い程度の排気漏れを起すことがあります。この排気漏れを抑えるには、当社商品:高耐熱シリコンガスケット(12g入り)〔商品番号:96309〕をお奨めします。
- ・セッティングによる車両の異常やトラブル、怪我や事故が発生しても当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本商品は純正エアクリナーで性能確認をしております。他社製エアクリナー使用時の性能保証はできませんのでご了承ください。
- ・当社商品以外との組み合わせによる予期せぬ不具合が生じても、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・本商品を取り付ける際は、純正の部品も使用しますので紛失や破損にご注意ください
- ・本商品は基本的にキャブレターのセッティングを変更する必要はありません。ただし車両の個体差やエアクリナーの交換、カム交換などのエンジンチューニングを行った場合にはこの限りではありません。
- ・JMCA認定マフラーは騒音試験を行い保安基準の規制値をクリアしているマフラーに認定されます。
- ・改造、経年変化等でこの規制値を超えた場合はJMCA認定マフラーでも処罰されますので、異常を感じた場合は必ずお近くの販売店または当社にご相談ください。
- ・ライディングマナーを守り、急加速、急発進、空ぶかしはしないでください。また、早朝や深夜等も静かな走行を心掛けてください。
- ・マフラー内部に微小な異物(切粉など)が入っている場合があります。製造上やむを得ないためあらかじめご了承ください。

## 本商品の特徴

- ・音量を抑えつつ、シングルエンジンらしい低音を実現したスリップオンマフラー。
- ・スチール製クロームメッキ仕上げを施した深みのある光沢。
- ・車検対応品：各認定型式の近接騒音/排出ガス規制をクリアー。
- ・消音ウール交換不要で経年変化対策済み。
- ・重量はノーマルマフラー5.4kgに対し、本マフラー2.2kgと大幅に軽量化。(1JRの場合)
- ・製造は安心の日本製です。

## JMCA 認定

JMCA 認定番号	1016002048	
近接騒音値(dB)	【RH01J】	92(dB)/3,500rpm
	【1JR】	91(dB)/3,500rpm

- ・SR400(2001年10月~2009年製造RH01J)は騒音規制94dB/3500rpm適用。
- ・SR400(1978年~2001年9月以前製造RH01J、1JR、2H6)は騒音規制99dB/3500rpm適用。

## 商品内容

NO	パーツ名	サイズ	数量	NO	パーツ名	サイズ	数量
①	マフラー本体		1	④	六角ボルト	M8x20x1.25P	2
②	マフラステー	t3.2	1	⑤	フランジ付六角ナット	M8x1.25P	2
③	マフラージョイントガスケット		1				

## 補修部品

品番	品名	備考
92567	マフラージョイントガスケット	( $\phi$ 48.6 x $\phi$ 41.2)

## 同時装着部品

品番	品名	備考
45861	センタースタンドストッパー	センタースタンド使用時に必要

## 取付方法

## 純正マフラーの取り外し



必ずエンジン及びマフラーが冷えた状態で行ってください。メーカー発行のサービスマニュアルを参考に火傷などのケガに注意して行ってください。

1. キゾーストパイプとマフラー本体差込部バンド,サイレンサのM8ボルトを緩めます。
2. 車体左側センタースタンド取り付け部にあるステー,マフラーとマフラー本体を止めているボルトを取り外します。
3. フートレスト、リア2とステー,マフラー1を止めているM12ボルトを取り外し、マフラーを後方に引き抜きます。
4. 純正ガスケット,マフラーと純正バンド、サイレンサを取り外しておきます。
5. マフラー本体からM10ボルト2本を取り外し純正ステー,マフラー1を取り外しておきます。

## スリップオンマフラーの取り付け

1. ①マフラー本体のエキゾーストパイプ差し込み部に③マフラージョイントガスケットと手順4で取り外した純正バンド、サイレンサーを取り付けます。
2. ②マフラスターに純正ステー,マフラー1を取り付け詳細図のとおり純正ボルト,フランジ(M10)2本と純正ナット,フランジ(M10)2個を使用して取り付けます。
3. ①マフラー本体の取り付け長穴に④M8ボルト2本を差し込みます。
4. 手順3.で取り付けた④M8ボルトに手順2.で純正ステー、マフラー1を取り付けた②マフラスターを取り付け詳細図の向きで⑤ナット,フランジ(M8)2個で仮止めし、①マフラー本体②マフラスターが前後に移動できる様にしておきます。
5. ①マフラー本体を車体後方から純正エキゾーストパイプに差し込みます。



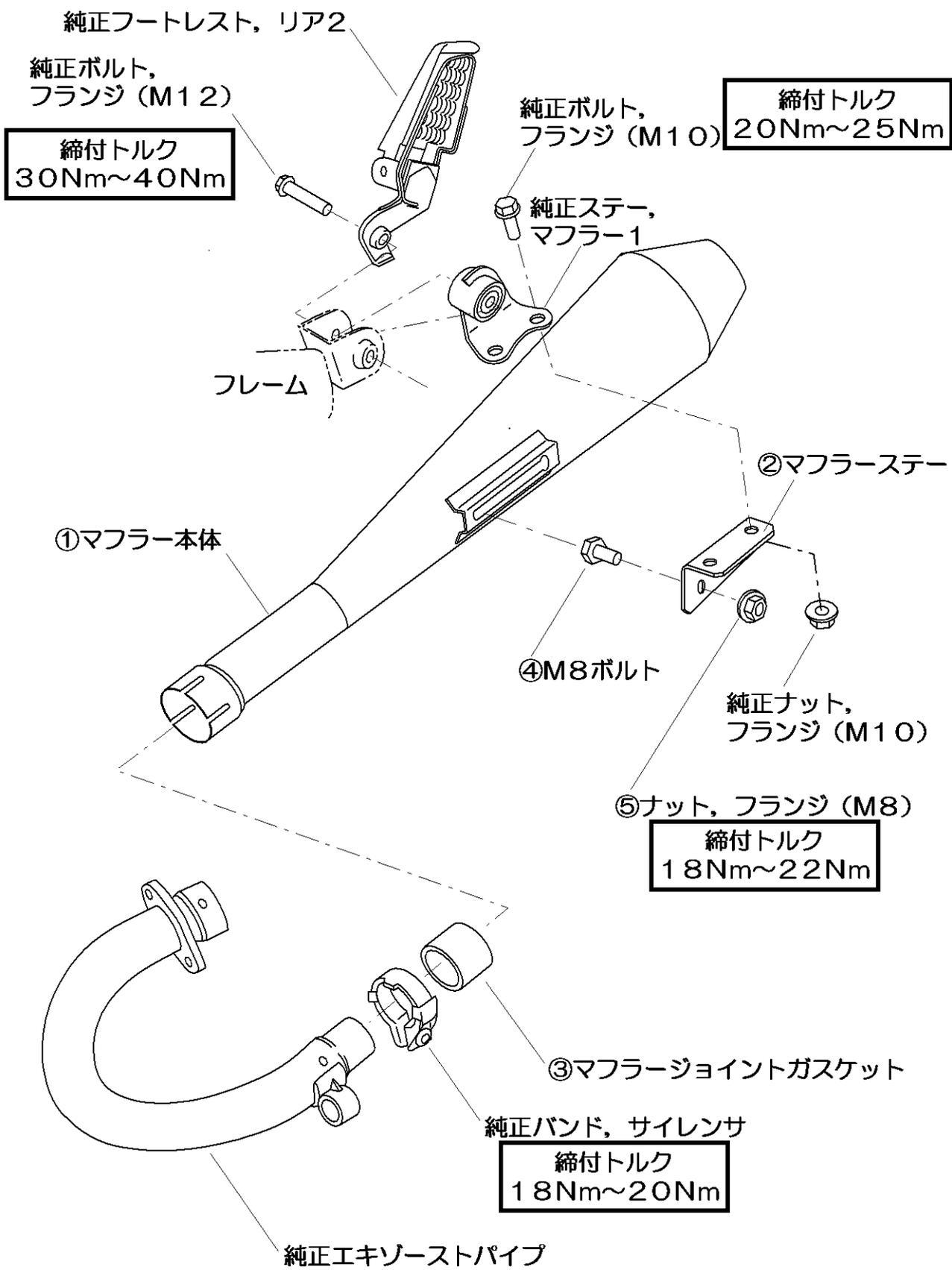
● 排ガス漏れを防ぐために、①マフラー本体と純正エキゾーストパイプの連結部に耐熱液状ガスケットを塗布することをお奨めします。  
当社高耐熱シリコンガスケット(15g入り)[商品品番:96309]

6. フレーム部分に純正ステー、マフラーを後方から差し込み、純正ボルト、フランジ(M12)を取り付けます。
7. ①マフラー本体が純正エキゾーストパイプに十分差し込まれているか確認し、①マフラー本体裏側の⑤ナット、フランジ(M8)2個を規定トルク〔18N・m~22N・m〕で締付けます。
8. 手順6.で取り付けた純正ボルト、フランジ(M12)を規定トルク〔30N・m~40N・m〕で締付けます。
9. 純正バンド、サイレンサのM8ボルトを規定トルク〔18N・m~20N・m〕で締付けます。
10. エンジンを始動させ、各取り付け部から排気漏れのないことを確認し、作業は完了です。



排気漏れの確認をする際、火傷をしないよう十分注意してください。エンジンを始動する前に必ずマフラー本体を脱脂してください。焼けムラなどの原因となります。

**\*9 ■ 取り付け詳細図 ■**



■商品保証について  
 商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。  
 1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。  
 2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。  
 ※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。  
 3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理の受付について  
 お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**  
 東証スタンダード上場

転載 本取扱説明書の内容の一部、  
 禁止 または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 <https://www.daytona.co.jp>